

「RDD 2026 NAGANO」を開催します

毎年2月最終日は、世界希少・難治性疾患の日(Rare Disease Day: RDD)です。

信州大学医学部附属病院(難病診療連携拠点病院)、長野県難病相談支援センター、長野県難病患者連絡協議会及び長野県では、希少・難治性疾患について多くの方に知っていただき、理解や支援の輪を広げることを目的に「RDD 2026 NAGANO」を開催します。

開催期間

令和8年2月9日(月)から3月19日(木)まで

内容

(1) パネル展示：希少・難治性疾患や県内の難病支援に関するパネル等を展示します。

- ①日 時 令和8年2月9日(月)～3月19日(木)
場 所 信州大学松本中央図書館1階展示・地域交流コーナー
- ②日 時 令和8年2月17日(火)～3月1日(日)
場 所 信州大学医学部附属病院外来棟1階ホスピタルモール
- ③日 時 令和8年2月26日(木)～2月28日(土)
場 所 MIDORI 長野3階りんごのひろば

(2) 動画上映会：難病に関する動画を上映します。

- 日 時 令和8年2月27日(金) 12時～15時
場 所 信州大学中央図書館2階セミナー室

(3) ミニ交流会：患者さんと難病のことや治療・療養生活について、お話しします。

- 日 時 令和8年2月28日(土) 14時～15時頃
場 所 MIDORI 長野3階りんごのひろば

(4) 松本城ライトアップ：テーマカラーの「ピンク、緑、青」にライトアップします。

- 日 時 令和8年2月28日(土) 日没後～21時まで

※ 詳細は、信州大学医学部附属病院ホームページ又は別添チラシをご覧ください。

<https://www.hop.md.shinshu-u.ac.jp/information/2026/02/rdd-2026-nagano-1.html>

その他

- ・ いずれも観覧は無料です。(3)を除き、会場にスタッフは常駐しません。
- ・ 取材に関するお問合せは、疾病・感染症対策課(電話 026-235-7141)にお願いします。

RDD (Rare Disease Day: 世界希少・難治性疾患の日) とは

2008年にヨーロッパで始まった、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者とその家族の生活の質(QOL)向上を目指す啓発活動です。

日本でも2010年から全国各地で趣旨に賛同する団体がイベントを行っています。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当 健康福祉部 疾病・感染症対策課
がん・疾病対策係 宮尾、伊藤
電話 026-235-7141
026-232-0111 (代表) 内線 2635
ファクシミリ 026-235-7170
電子メール gan-shippei@pref.nagano.lg.jp